株式会社 小森コーポレーション

個人投資家さま向け説明会

2026年9月16日

CFO　橋本 巌

Contents

1. KOMORIグループご紹介

2. 第7次中期経営計画の進捗

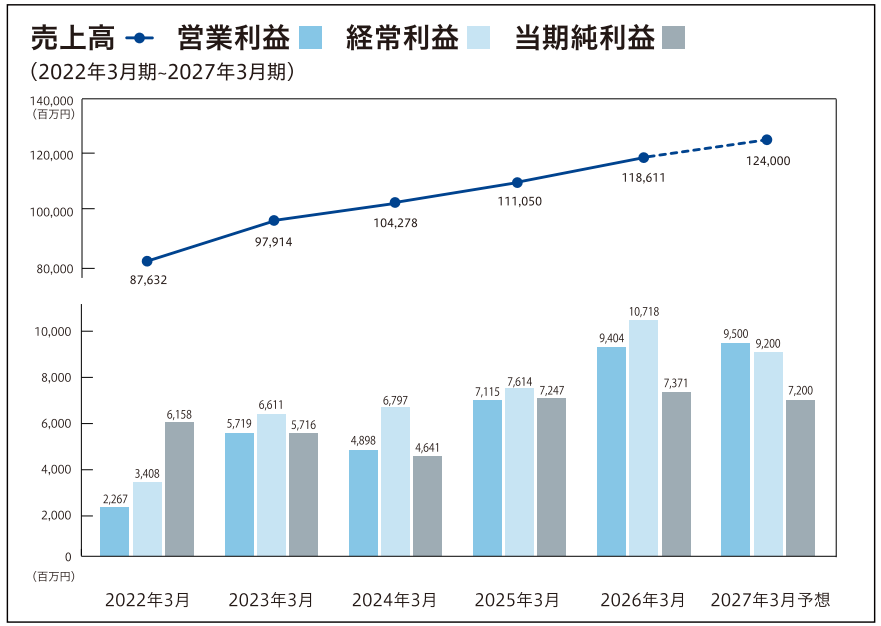
3. 2027年3月期第1四半期業績について

01

KOMORIグループご紹介

会社概要

- 株式会社小森コーポレーション
- 創業 1923年（大正12年）10月20日
- 東京都墨田区吾妻橋3-11-1
- ウェブサイト https://www.komori.com/ja/jp/
- 代表者　代表取締役社長 最高経営責任者（CEO）　持田 訓
- 東証プライム上場
- 証券コード 6349
- 従業員 2,622名（連結）　1,098名（単体）
- 主要製品　オフセット印刷機、証券印刷機、半導体関連向け印刷機など



※2026年8月31日時点

世界展開

Komori International (Europe) B.V.

Komori Hong Kong Limited

KOMORI AMERICA CORPORATION

▶取引国数 93 カ国

▶拠点数

国内 20 カ所　うち製造拠点 国内 4 カ所

海外 82 カ所　海外 7 カ所

▶地域別売上高

国内 33,125 百万円

海外 85,484 百万円

取引国

証券印刷機受注国

本社

生産拠点

KOMORIグループ

証券印刷機導入国と地域

・日本	・ベトナム	・ロシア	・マルタ	・コンゴ民主共和国
・アメリカ	・タイ	・ポーランド	・旧ユーゴスラビア	・ジンバブエ
・中国	・インド	・ドイツ	・ウズベキスタン	・南アフリカ
・韓国	・パキスタン	・チェコ	・エジプト	・ブラジル
・台湾	・アラブ首長国連邦	・ブルガリア	・チュニジア	・カナダ
・インドネシア	・イスラエル	・フランス	・アルジェリア	・バングラデシュ
・マレーシア	・サウジアラビア	・イギリス	・ナイジェリア	・スペイン
・フィリピン	・トルコ	・イタリア	・ケニア	・ポルトガル

2026年7月31日現在

実生活と密接に繋がっているパッケージ印刷

KOMORI

O オフセット印刷　G グラビア印刷　F フレキソ印刷　I インクジェット印刷　S スクリーン印刷

※掲載事例はあくまでも一例で、国や地域、また商品によって異なる場合があります。

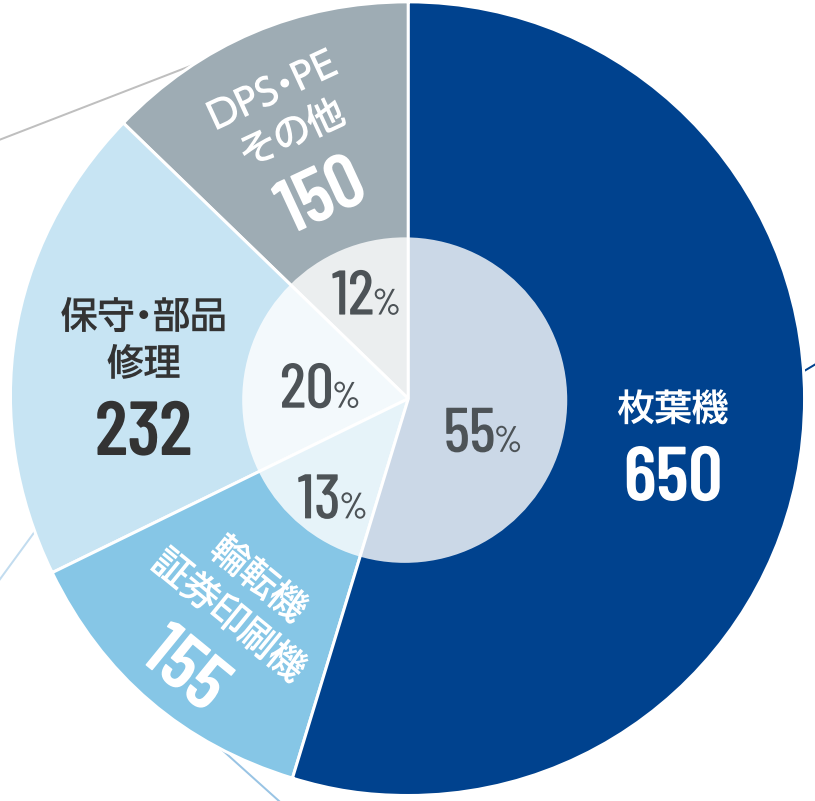
KOMORI

品目別売上構成

2026年3月期売上高(億円)

CCDカメラ付半自動真空穴埋め装置

K-Supply消耗品



枚葉オフセット印刷機

証券印刷機

KOMORI

1 オフセット事業

2 証券印刷機事業

3 PESP事業

4 成長事業（DPS・PE・その他)

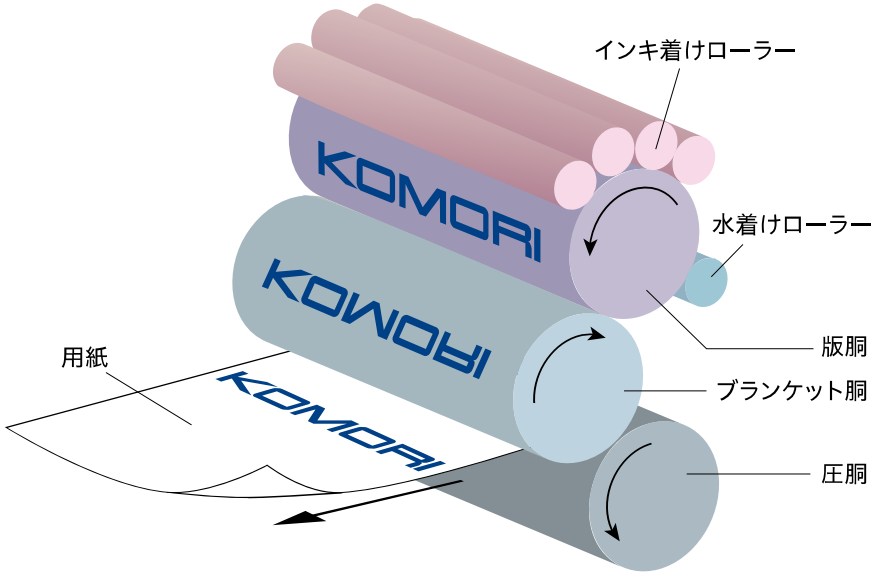
KOMORI

1	オフセット事業
2	証券印刷機事業
3	PESP事業
4	成長事業（DPS･PE･その他)

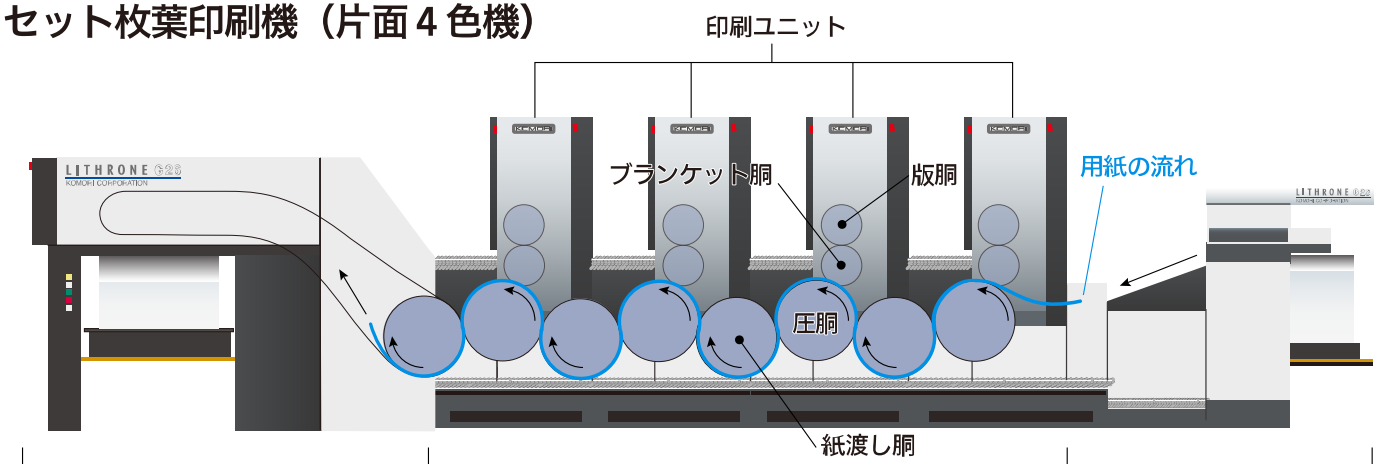
KOMORI

印刷の仕組み

オフセット＝「転写する」という意味
　版胴からブランケット胴（ゴムローラー）へ
　ブランケット胴から用紙へとインキを転写
　－ 水と油の反発を利用した印刷方法 －



オフセット枚葉印刷機（片面４色機）



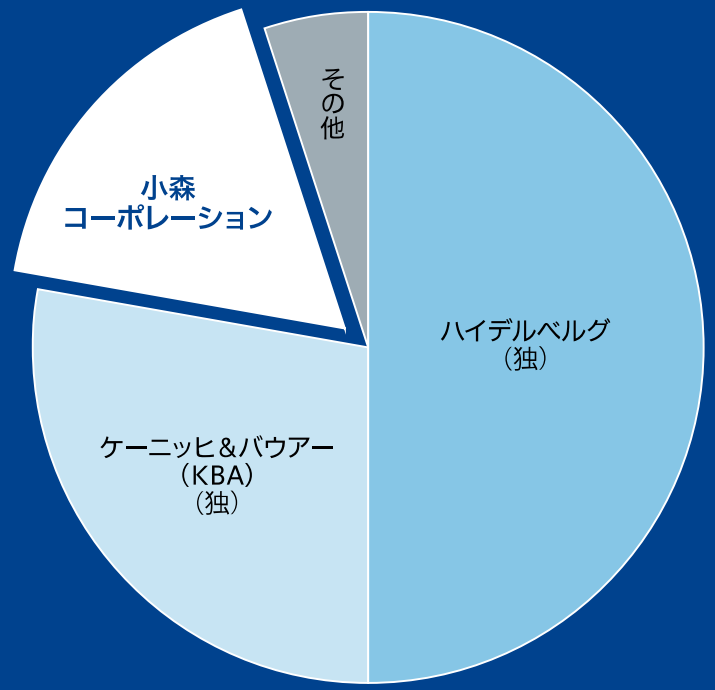
デリバリー部	印刷部	フィーダー部
印刷された用紙の搬出と揃え	1ユニットにつき1色の版がセットされており、4つのユニットを通ることで、4色掛け合わせのカラー印刷になります。	用紙を印刷部に搬送

オフセット事業（枚葉機）

KOMORI

- 市場規模 4,000億円
- 世界シェア3位
  （競合は独ハイデルベルク、独KBA）
- 国内シェア首位

オフセット印刷機世界シェア



KOMORI

経済成長の高いエリアを網羅

数字は2025年見込みの経済成長率（IMF）

KOMORI

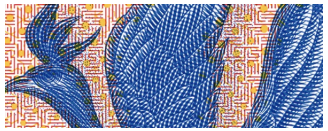
1	オフセット事業
2	証券印刷機事業
3	PESP事業
4	成長事業（DPS･PE･その他)

証券印刷機事業（輪転機・証券印刷機）

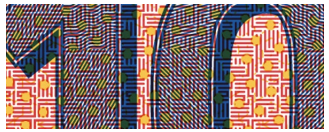
KOMORI

- 市場規模 100-200億円
- 世界シェア5割
  （競合独KBAと複占）
- 国内独占

フェニックス彫刻
微細な線を凹版で印刷することで芸術性を持たせている。



真偽判定印刷
特殊な絵柄が隠されており、スマートフォンにより真贋判定ができる。



シースルー
光にかざすことで、表裏の絵柄が一致して完璧な絵柄が現れる。

UVセキュリティフィーチャー
UV光を照射すると、隠れた絵柄が浮かび上がる。

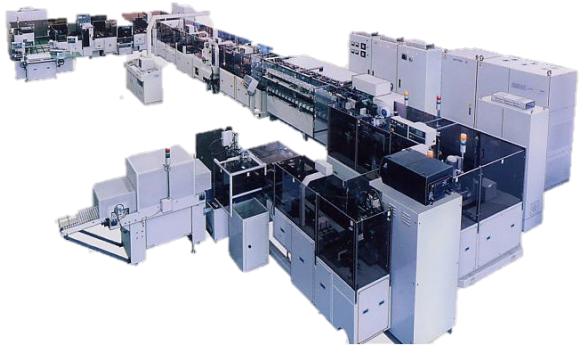
紙幣印刷機の標準的なライン構成

1. オフセット印刷で紙幣の補助的な模様(地文：じもん)を表裏同時に印刷

2. 凹版印刷で偽造防止の核となる模様(肖像等)を追加印刷

3. 刷り上がった紙幣１枚１枚に通し番号を印刷。

4.検査を終えた紙幣を断裁し束ねる（帯封等）



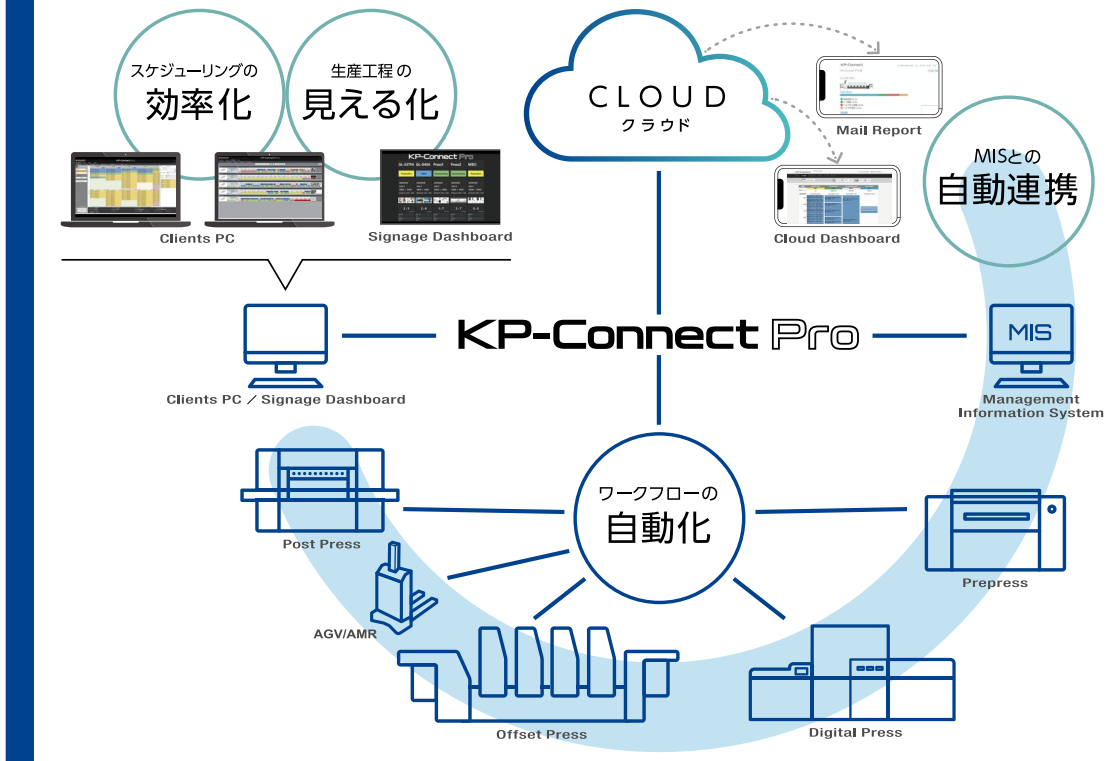
KOMORI

1	オフセット事業
2	証券印刷機事業
3	PESP事業
4	成長事業（DPS･PE･その他)

PESP事業（保守・部品修理など）

KOMORI

・リカーリングビジネス
印刷機材・関連システム、印刷後工程、インク・用紙等資材、アフターサービス・計画工事など
（PESPには、各事業に含まれるPESP売上とサービス売り上げを含んでいます）



KOMORI

1	オフセット事業
2	証券印刷機事業
3	PESP事業
4	成長事業（DPS･PE･その他)

成長事業（DPS・PE・その他）

KOMORI

DPS事業
・デジタル印刷機

MBO事業
・印刷後工程機
・アームロボット
　スマートファクトリー化

PE事業
・半導体関連向け印刷機

KOMORI

丸山チラーの概要

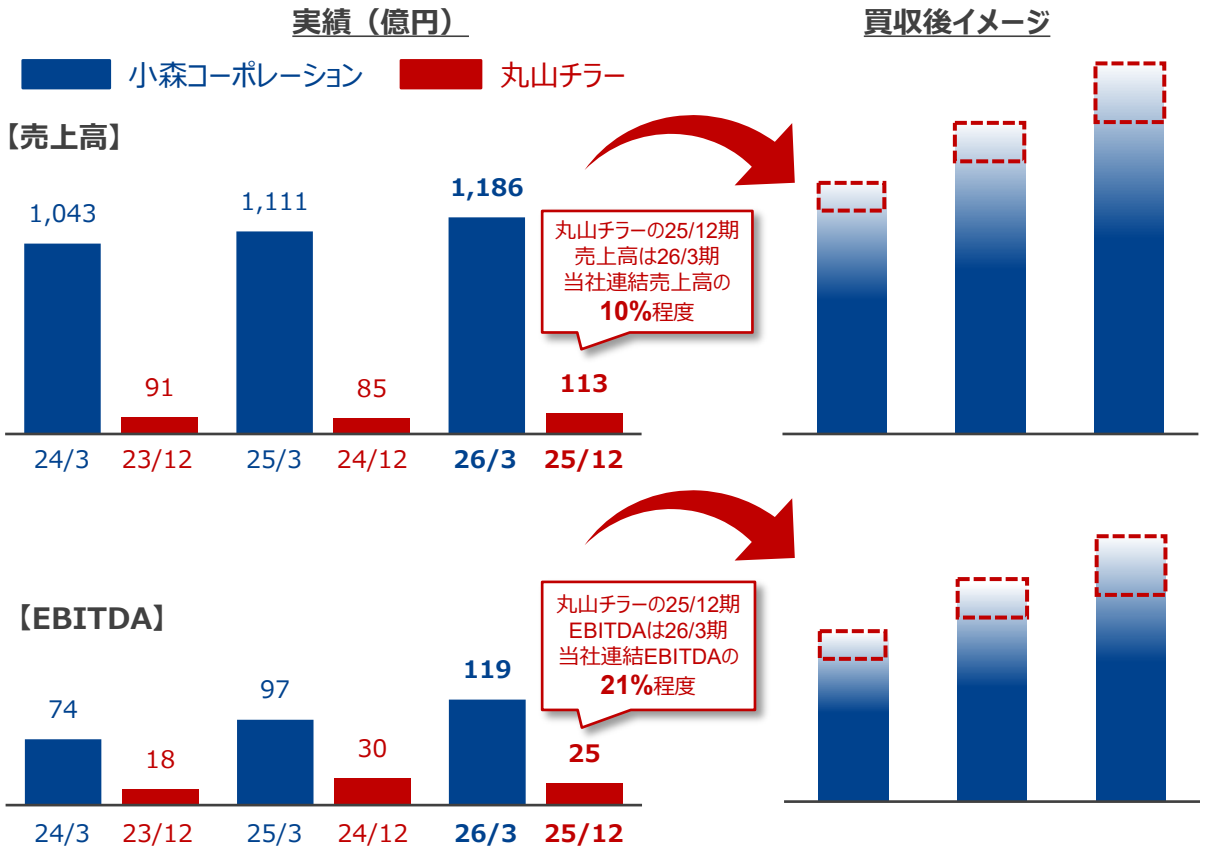
会社名	丸山チラー株式会社 (Maruyama Chiller Corporation)
設立	1995(平成7)年1月6日
本社	東京都八王子市諏訪町263-1
代表者	代表取締役社長 丸山 英人
海外拠点	米国、中国(上海)、台湾、シンガポール(販売代理店)
事業内容	半導体製造装置向け温循環装置(チラー・サーキュレーター)の開発・設計・製造・販売・アフターサービス
従業員数	100名（2026/6/30時点）
主要取引先	半導体製造装置メーカー、半導体製造メーカー等
認定	UL、CE、SEMI、NRTLといった国際的な安全規格の認証を数多く取得

半導体製造装置向けチラー製作のリーディングカンパニー

TRIPLE CHILLER　　DUAL CHILLER

業績の方向性と想定されるシナジー

買収後の小森コーポレーション連結業績イメージ



注：丸山チラーの売上高およびEBITDAは監査法人による監査を受けた数値ではありません。
対象期間において費用等計上の期ずれが見られますが、業績は堅調に推移しております。

想定シナジー

KOMORI × Maruyama Chiller Corporation

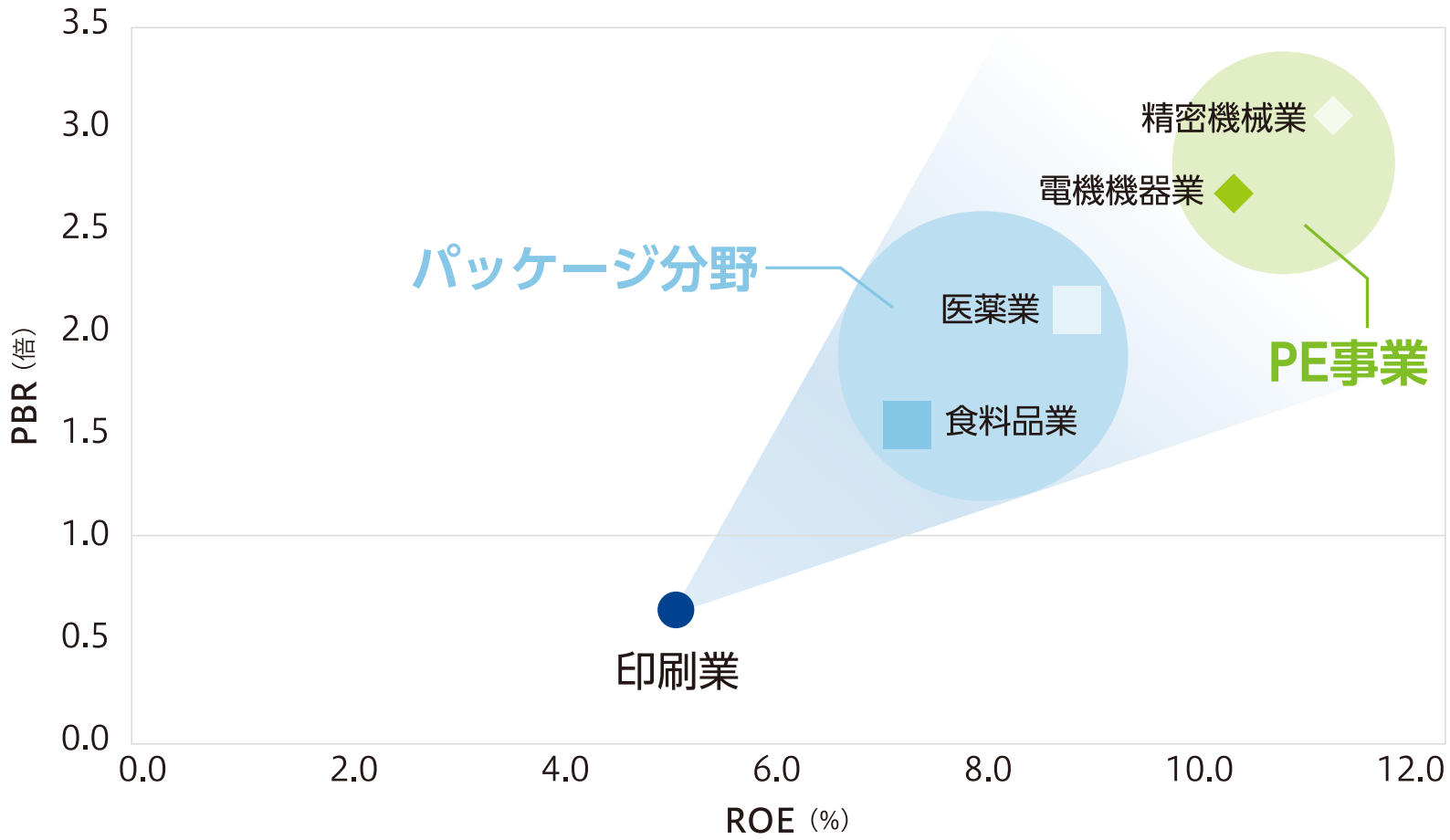
半導体製造分野へ事業領域拡大

丸山チラーは世界的な半導体製造メーカーおよび半導体製造装置メーカーを顧客基盤として保有

生産能力とサポート体制の強化

KOMORIの経営資源・グローバルネットワークの活用による丸山チラーの生産インフラ強化を通じて、急速に高まっている顧客のチラー需要に応えるとともに、さらなる海外事業の拡大を加速

事業ポートフォリオの変換



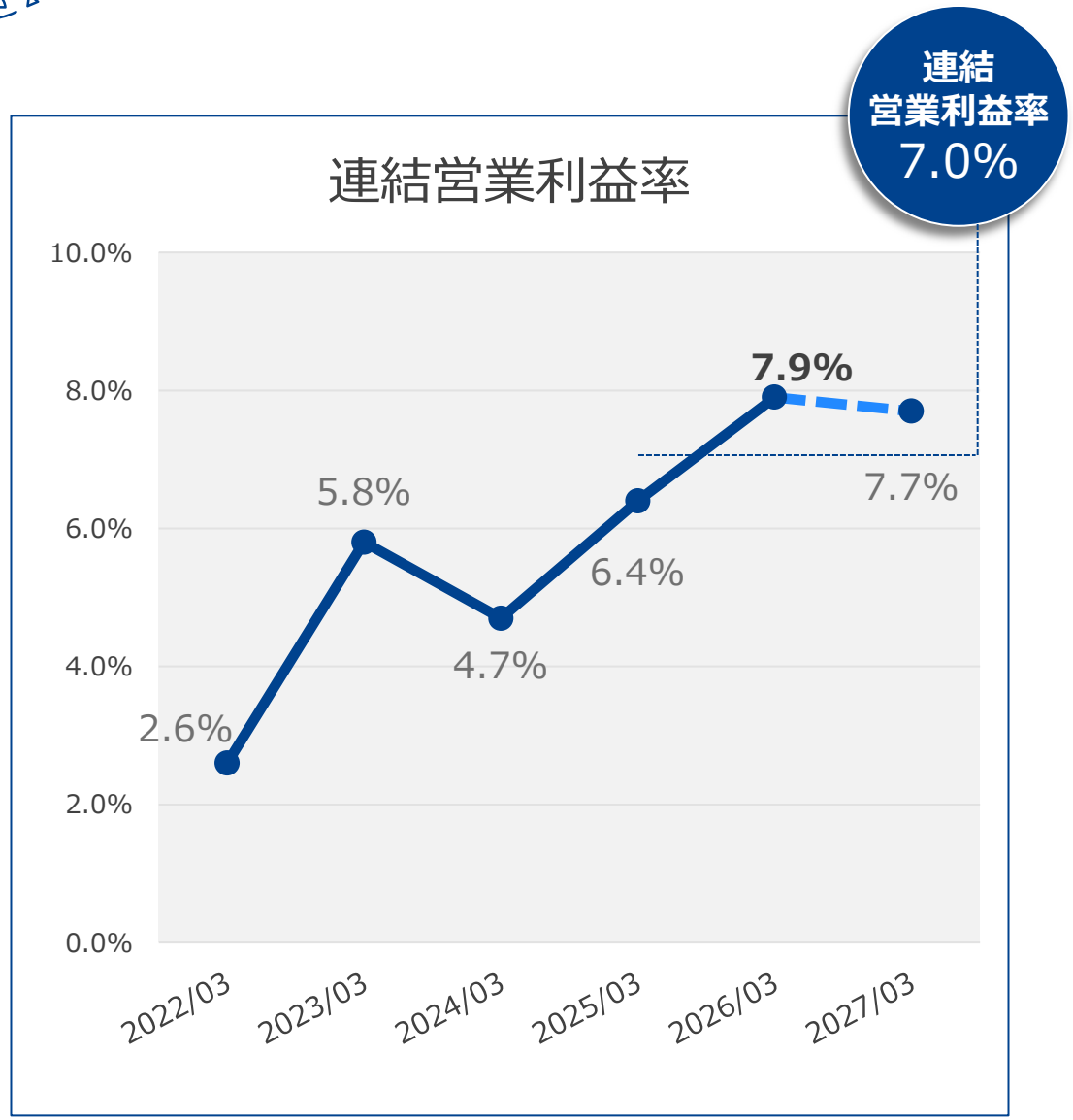
印刷業：印刷専業の上場企業で売上高100億円以上
医薬業、食料品業、精密機械業、電気機器業：東証プライム平均
データは2026年3月時点、時価は2026年4月第4週

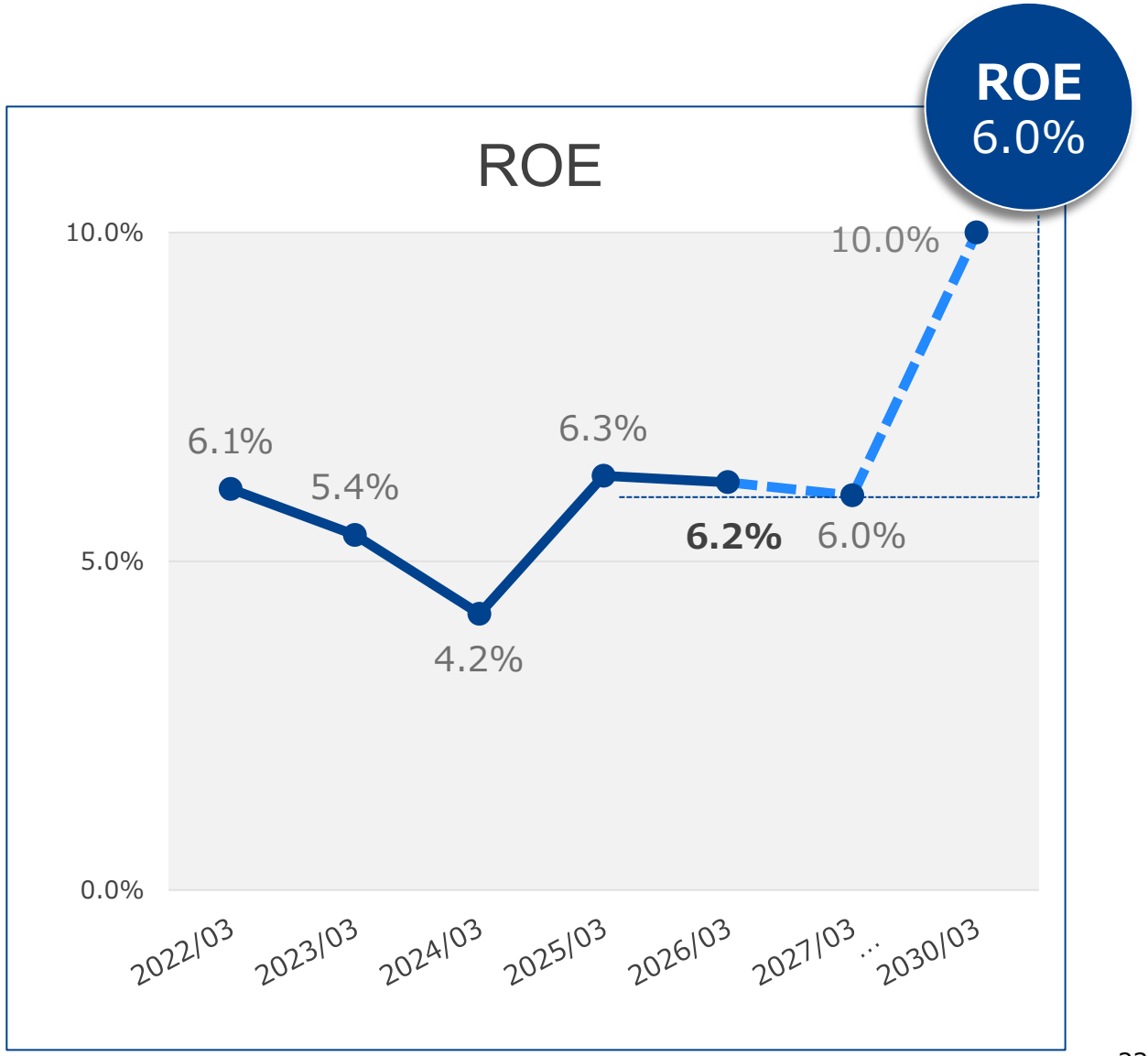
02

第7次中期経営計画の進捗

第７次中期経営計画：KPIの推移

営業利益率7%・ROE6%超の常態化を目指す





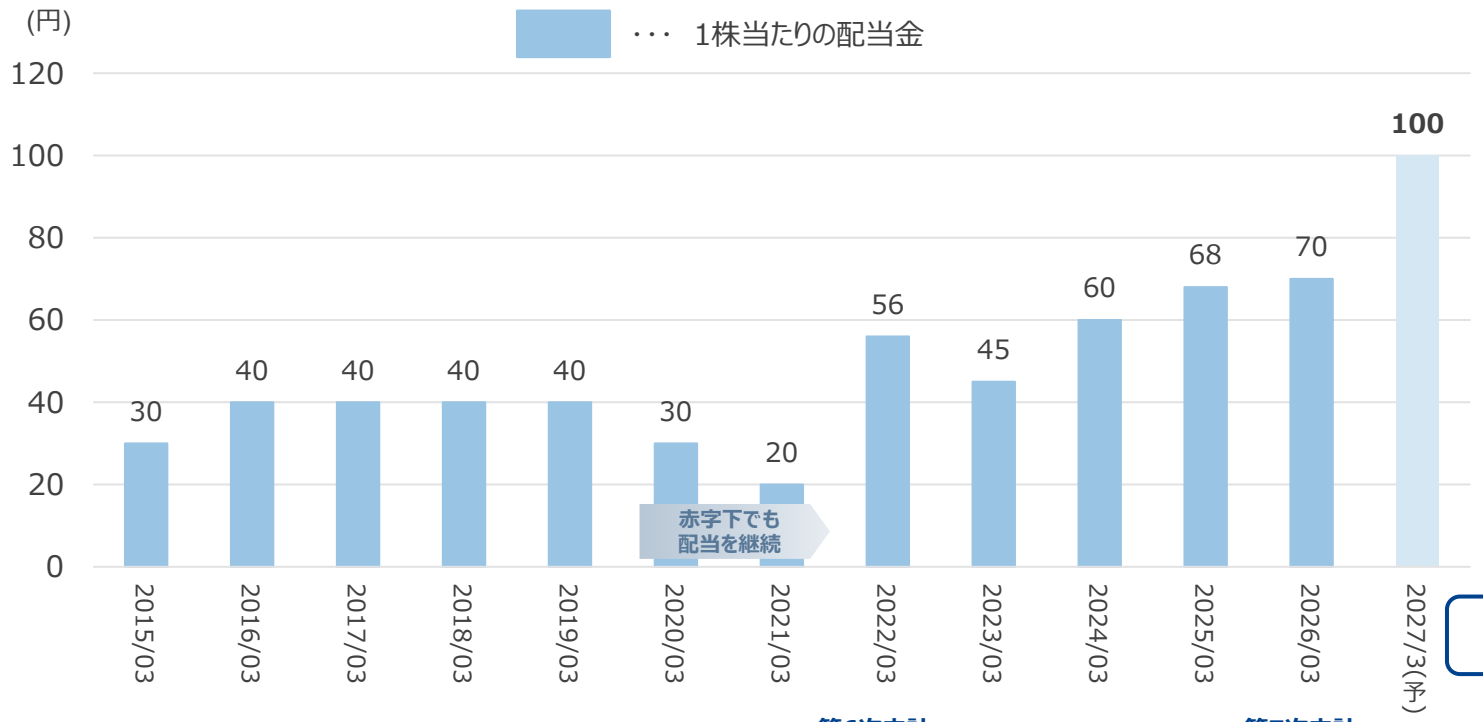
第7次中期経営計画　財務方針

KOMORI

基本方針

1. ROE向上のため総還元性向を50%とし、成長投資への配分比率を高める
   （収益向上・成長・サステナビリティへの積極投資）
2. 最低配当額（40円）を設定したうえで、中計期間の総還元性向（50%）は維持し株主還元を重視

	第7次中期経営計画 財務方針
総還元性向	**50%**
自己資本比率	**65%前後**



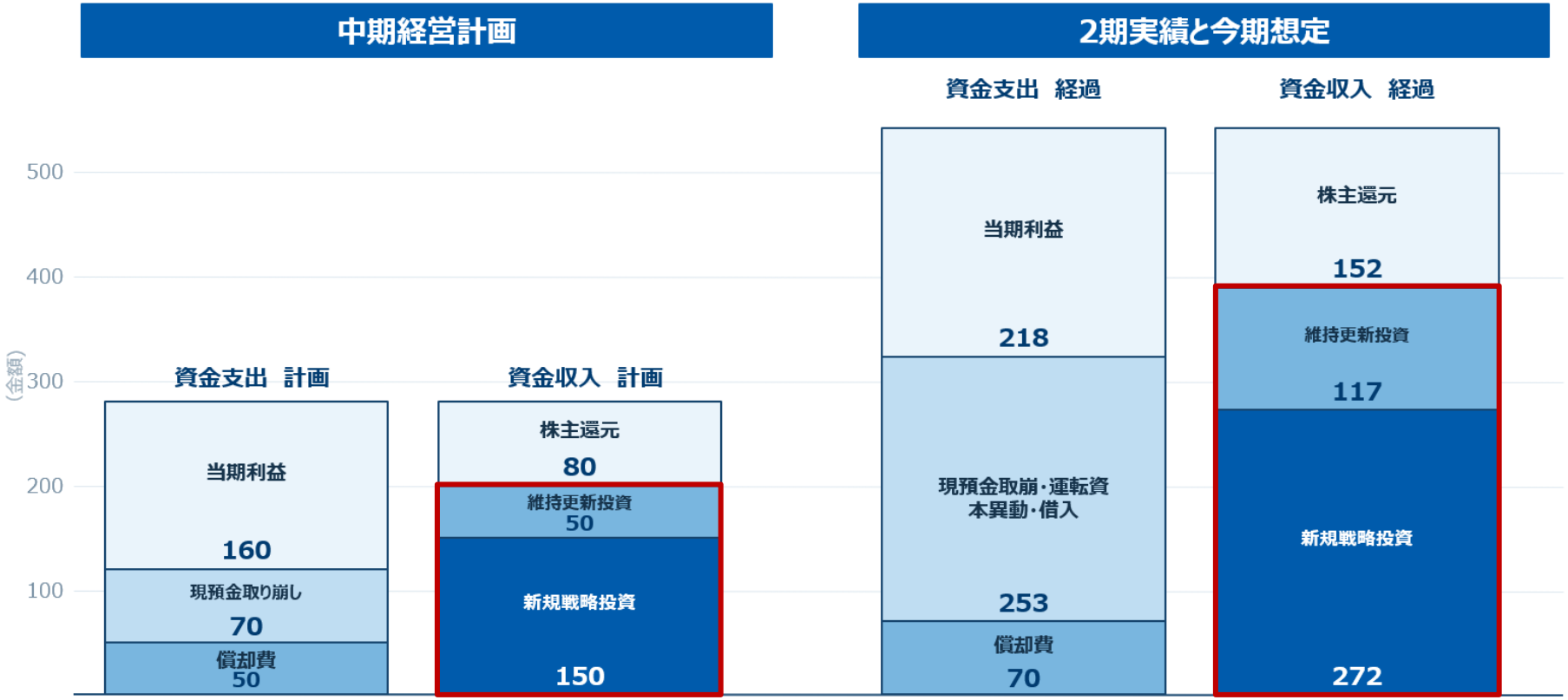
自社株買い
24億円

	2015/03	2016/03	2017/03	2018/03	2019/03	2020/03	2021/03	2022/03	2023/03	2024/03	2025/03	2026/03	2027/3(予)
総還元性向(%)	24.6	38.0	1138.2	75.7	163.1	–	–	66.4 ※	69.3 ※	68.9 ※	50.0	58.0	50.0 (方針)

※過去年度税金調整額を除くと、2022/03(80.4%)、2023/03(81.7%)、2024/03(87.1%)

経営資源の適切な配分を意識した取り組み

■第7次中計期間の資金収支計画（左）と最終年度計画（2027年3月期計画）を含む進捗（右）



- ✓ 当期利益・償却費・配当・従来設備投資は概ね想定線以上の推移。
- ✓ 事業ポートフォリオ変換を見据えた新規戦略投資を敢行し、一部で借入を実施する見込み。
- ✓ 買収直後の自己資本比率は61%で、収益により数年内に回復見込み。
- ✓ 格付投資情報センター（R&I）は現行「A- 安定的」を維持。

03

2027年3月期第1四半期の業績動向

2027年３月期第1四半期業績と同受注高

KOMORI

◆ 2027年３月期第1四半期業績実績

（単位：億円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
2026年３月期1Q	225	5	6	4
2027年３月期1Q	**231**	**5**	**9**	**5**

◆ 2027年3月期第1四半期受注高

（単位：億円）

	計画	実績
2026年３月期1Q	325	270
2027年３月期1Q	**281**	**332**

KOMORI

※当資料に含まれている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。
※ 当資料では、表示未満単位を四捨五入して表示しており、内訳と合計が一致しない場合があります。